

分析試験成績書

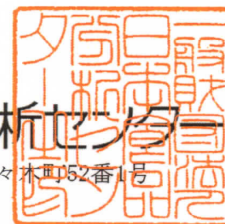
依頼者 株式会社 旭プレシジョン

検体名 テクノNACコート

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



2022年07月04日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
器具及び容器包装規格試験(合成樹脂)			1	
一般規格				
溶出試験			2	
重金属	*1 適			
過マンガン酸カリウム消費量	*1 適(0.5 µg/mL以下)			

*1 全体について試験した。

注1. 食品, 添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第3のDの2合成樹脂製の器具又は容器包装。区分: 使用温度, 100℃以下

注2. 溶出条件: コーティング面の表面積1cm² 当たり2mLの溶媒を用い, 浸漬溶出

以 上

分析試験成績書

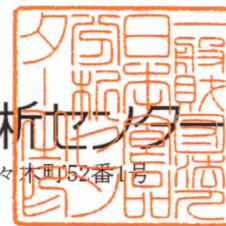
依頼者 株式会社 旭プレシジョン

検体名 テクノNACコート

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町152番1号



2022年07月04日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
器具及び容器包装規格試験(合成樹脂)			1	
一般規格				
溶出試験			2	
重金属	*1 適			
過マンガン酸カリウム消費量	*1 適(0.5 µg/mL以下)			

*1 全体について試験した。

注1. 食品, 添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第3のDの2合成樹脂製の器具又は容器包装。区分: 使用温度, 100℃を超える

注2. 溶出条件: コーティング面の表面積1cm² 当たり2mLの溶媒を用い, 浸漬溶出

以 上

分析試験成績書

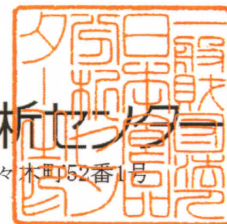
依頼者 株式会社 旭プレジジョン

検体名 テクノNACコート

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



2022年07月04日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
器具及び容器包装規格試験(金属缶)			1	
ヒ素, カドミウム及び鉛(水)				
ヒ素 *1	適			
カドミウム *1	適			
鉛 *1	適			
ヒ素, カドミウム及び鉛(0.5%硝酸溶液)				
ヒ素 *1	適			
カドミウム *1	適			
鉛 *1	適			

*1 全体について試験した。

注1. 食品, 添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第3のDの4金属缶。ただし, コーティング面の表面積1cm² 当たり2 mLの割合の溶媒を用い, 浸漬溶出を行った。区分: 使用温度, 100℃以下

以 上

分析試験成績書

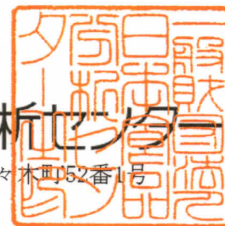
依頼者 株式会社 旭プレシジョン

検体名 テクノNACコート

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



2022年07月04日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
器具及び容器包装規格試験(金属缶)			1	
ヒ素, カドミウム及び鉛(水)				
ヒ素	*1 適			
カドミウム	*1 適			
鉛	*1 適			
ヒ素, カドミウム及び鉛(0.5%硝酸溶液)				
ヒ素	*1 適			
カドミウム	*1 適			
鉛	*1 適			

*1 全体について試験した。

注1. 食品, 添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第3のDの4金属缶。ただし, コーティング面の表面積1cm² 当たり2 mLの割合の溶媒を用い, 浸漬溶出を行った。区分: 使用温度, 100℃を超える

以上